



学校だより



2019年6月28日
横浜市立港南台第一小学校

7月号

Email y3konan1@edu.city.yokohama.jp Tel 832-0210 Fax 832-7771

URL <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kohnandail/>

さり気ない行動から

副校長 木島 毅之

猛暑を思わせる強い日差しが続いたかと思うと、肌寒い日が続き、子どもたちも体調を崩しがちになります。元気で楽しい学校生活を送れるようご家庭でも子どもたちの健康にご留意ください。

さて、先日、子どもたちと一緒に御殿場にある「青少年交流の家」に体験学習に行ってきました。1日目に子どもたちは所内オリエンテーリングやキャンプファイヤーを楽しみました。2日目は朝から雨模様でしたが野外炊事を行い、何とかカレーライスを作ることができました。これまで火起こしをしたり、薪でご飯を炊いたりした経験がない子どもたちが協力して仕上げることができました。一人ひとりの良い経験になったのではないかと思います。

そんな中、子どもたちは宿舎に入るときは靴を靴箱にきちんとそろえてしまったり、食堂ではバイキングに行儀よく並んだり普段の学校生活の経験を活かすことができました。随所に自ら考えて自主的に行動できる子どもたちに育っていると感じました。

学校生活でも高学年になると自分のためだけでなく学校全体のことを考えて行動できる子どもたちが増えているように思います。例えば、昇降口に置いてある一輪車や竹馬を休み時間に使った子がきちんと片付ければいいのですが、チャイムが鳴ると慌てて昇降口の中に置いて行ってしまふことがあります。高学年の子どもたちが綺麗にそろえていました。また、水泳学習ではプールの手前で上履きを脱いでプールサイドに上がりますが、中には脱ぎ捨てるように行ってしまふ子もいます。そんな時、自分の上履きをそろえるだけでなく、他の子の上履きもさりげなくそろえている姿を見かけます。そのさりげなさがとても美しく感じました。ごく自然に、当たり前のように整理整頓ができる。誰も見ていないところで、美しい所作ができる子に普段から家庭の素晴らしい躰や他人を思いやる気持ちの醸成が感じられました。

雨の日の傘を巻かずに傘立てに突っ込めば次の人が入れにくくなります。廊下を走ればけがにつながったり、学習中のクラスに迷惑がかかったりします。学習用具の準備ができていなければ誰かに借りて十分な学習ができなくなります。「少しくらいいいだろう。」「誰も見ていないから。」「皆がやっているから。」と身勝手に学校の約束や社会のモラルを無視する姿を見るととても残念な悲しい気持ちになります。

学校生活は社会の縮図とも言われています。日々の生活の中で一人ひとりがモラルを守って、美しい所作をしていくことで気持ちよく日常生活が送れるのではないのでしょうか。

これからも、みんなで仲良く楽しく安心して学校生活を送れることを願います。